

## 地域力再生コラボ博覧会」次回の開催に向けて

### 博覧会をみんなで盛り上げる楽しいアイデア

(博覧会参加のアンケートより)

- ・博覧会を最初にPRする場(府庁旧館2Fでのパネル展示など)があればうれしい。京都駅などでもうれしい。
- ・着物パスポートのような、持ち運びができて特典がつくようなものをつくればどうでしょうか。
- ・次回は地域の魅力をもっともっと出したい。散策コースも工夫したり和太鼓や音頭で歓迎したい。
- ・町内の広報誌などでPRするなど。
- ・団体に集う人の魅力に集まると内容の濃い議題や話が生まれる。各団体の本拠地訪問という企画も良い。そこに行かなければ見えないもの、わからないアイデアが、現地訪問で生まれる。
- ・博覧会で、インターネット、チラシ等によるイベントPRは、参加者増に効果的。テレビや活動の様子を動画で配信も効果的。なるべく早い時期のチラシ等による情報発信だと参加者も予定を立てやすい。
- ・来年も参加したい
- ・継続して実施することが大切
- ・今後も参加したい。来年11/27、28みやこめっせでイベント計画中
- ・今回は神戸リビングの掲載を見ての参加者が多かった。コラボ博も雑誌社、新聞紙、テレビ局等と連携し、広報をしてはどうでしょうか。
- ・舌を活用する。①しゃべるため ②食べるため そんな会場があってほしい
- ・博覧会がまだまだ十分に知られていない。地域力MLで、すべてのメールに自動的に博覧会の広告ができるようにしては。
- ・博覧会の複数参加者に何かプレゼントするなど、輪を広げる努力があれば。スタンプラリーのようなしなかけを共同で行うなど。
- ・教室に来ていただいた人に、【コラボ博覧会】の存在を簡単に伝えるツールがあればよかった。現場にチラシを置いておくだけでも違ったのかもしれない。
- ・竹の抹茶椀を遣って、お茶会を企画できます。
- ・来年の坂本龍馬ドラマに関し、新商品(観光企画等)の開発を地域力のみなさんとコラボでつくりたい。
- ・参加して楽しいことがPR出来るようにしたい。並行して、口コミのPRが必要。
- ・NPO団体などの声かけが不足だった。コラボ団体の発表の場を設定すれば今後につなが

る

・地域力に取り組む者どおしが、横の関係、仲間づくりを良い関係にするためには、「労をねぎらう」「ありがとう」の感謝の言葉をひんぱんに取り交わす事で、全てに盛り上がっていくと思う。

・地域住民へのアピールになる方法があれば良いと思います。

・主催者のコメントだけでなく、お客さんからの推薦文みたいな欄をつくったらどうでしょうか。

・集落内や集落間の共同意識を高める仕掛人の動機付け。部外者の受け入れに対する住民の不安意識の解消。大規模農業者受け入れの具体的工程の事例。竹炭などの拡販事例

・やはり、個々で活動の感が強いので、団体同士の横の繋がりと、行政との徹底した協働が必要だと思います。何をするにも集客が一番大変ですので、イベントや行動を起こすときは、パートナーシップセンターか府の担当官と綿密に相談の上、同地域のNPOや参加団体に呼びかけ、会議の場を持ち一丸となって成功させるべく協力出来たら、活動がもっと楽に出来ると思います。とにかくNPO同士の連帯がもっと必要だと思います。

・宣伝資金がないので広報をひたすら期待したい。また、近隣の市町の作家たちとコラボして今後も続けていきたい

・又ホームページ発信に参加したい。

・たくさんの素晴らしい活動が紹介されているので、もっと博覧会のことを知っていただき参加されるきっかけになればと思う。

・私たちもよく分かっていないので、一般にはますます訳がわからないと思います

・地域力再生支援事業や本博覧会に登録した事業等が発行するパンフレット・チケットなど、告知媒体へのロゴ掲載を義務付ける。ジャンルと地域別に発信いただくほうが良い。

・とにかく、興味を持ったものに足を運ぶ！参加した感想(足跡)をお互いに残す！博覧会URLにブログや掲示板を設置して、参加者の声や主催者の思いを発信できたら、ノーカテゴリーで大量に流れてくるMLより、関心のある項目にトラックバックが集まるのでは？

・府のパンフ、HPのPRしかなかった。次回はもう少し考えないと。

・各団体や地元行政のホームページやブログから府のサイトへリンクしてもらったり、旅情報のように、〇月〇日モデルコース… 〇→〇→〇 として、関わる団体でコラボネタを考えしてもらったり。各取り組みをスタンプラリーにしても…。

「コラボ博覧会」はいい企画なので、団体目線だけでなく、市民目線でもコメントできる機会があると素晴らしいと思います。10月～12月以外の期間もあるとうれしいです。

・日々の活動に精一杯で、なかなか活動ができませんでした。他の団体の活動を見せていただき参考になりました。

・ホームページを開設したが、アクセス数がかめていないので、今後改善したいと思う。何かと差支えがありコラボカフェに参加できませんでした。参加したい思いはあるのですが、

・イチオシカフェ通信が発行されたら輪が広がると思います。月二回、京都市内で手作り市に参加しているので、活動ミニ通信とイチオシカフェ通信を発信していきたいとおもっています！ 博覧会のHPを自分の活動のHPにリンクさせて下さい。3月末から始まる毎月のイベントで博覧会のチラシを配らせていただきますよ。

・各市町村及び各団体へのPR活動を充実させる。地域の子供会、婦人会、老人会への活動、大きなイベントの一部に参加することによって活動内容のPRになるのでは。

・自治会単位の開催。区長レベルに開催趣旨の徹底。小学校、中学校との連携。

・博覧会参加活動の内容にもよりますが、店の場合はスタンプラリーがよいのではないのでしょうか。また、博覧会チラシを持ってきた人に対して何か特典を出す、などはいかがでしょうか。例えば、コーヒーを無料で提供とか。